

芸術文化青少年育成事業

「海・川・港町・わがまち港区 I LOVE アートプロジェクト」の実施について

1. 趣旨

慶応4年（1868年）7月15日に開港して以降、市民の港として発展し、今年、開港150年を迎える大阪港を擁する港区には、海外との交易・交流の門戸としての歴史があり、他の区にはない海や川に縁のある風景や建築物、産業、人の営みや気質がある。これらの海や川をテーマとした美術のワークショップ（まちの歴史学習や作品制作等）を通じて港町であるわがまちへの愛着や誇りを育むとともに、それらの地域資源を絵画や造形等で芸術的に表現する喜びを体感することで芸術文化への感性を育み、大阪の芸術文化を支える人材の育成を支援する。

2. 内容

海や川をテーマに美術的（アートの）観点から子どもたちにレクチャーを行う美術のワークショップ（歴史学習、作品制作）を実施し、開港150年事業イベントである天保山まつりにおいて、制作した作品（Tシャツアート）を展示する。

- ① 港とともに発展した大阪市及び港区の歴史学習と初代築港事務所所長であり大阪港築港の最大の功労者、西村捨三のひ孫であり、海・船好きで知られ中学生時代、築港に通って船の絵を描き、その作品が大阪市に寄贈されている画家、柳原良平氏作品の鑑賞と解説
- ② 地域の景観や歴史的資源の持つ魅力の発見
- ③ 港町としての歴史を踏まえ、海や川をテーマとした美術作品（Tシャツアート）制作

3. 対象

築港中学校・港中学校・市岡東中学校の2年生（計約250人）

4. スケジュール（予定）

| | |
|----------------|-------------------|
| 事業者（委託先）の公募・選定 | 29年6月～7月 |
| 事業詳細決定 | 29年7月 |
| ワークショップ・作品制作 | 29年9～10月 |
| 作品展示 | 29年10月29日（天保山まつり） |